

2016.3.5 International Women's Day, Tokyo Rally

国際婦人デー

3・5 東京集会

● 基調報告

「進行する総動員体制と女性のたたかい」

倉田智恵子（集会実行委員）

● たたかいの現場からの報告

「慰安婦」問題／沖縄・反基地／労働現場から

● たたかいの中で生まれた歌

「ふるさと」（少女2）／石川逸子作より／「ハリーナ」／「ほうせん花」ほか

● 集会終了後デモ行進をします。

**戦争反対、壊憲阻止
女性の力で平和を築こう！**

3月5日[土] 開場|13時 開会|13時30分

デモ出発|16時30分

会場|文京区男女平等センター（裏面地図参照）

資料代|1000円（学生 500円）

**主催：国際婦人デー3・5東京集会実行委員会
本郷文化フォーラムワーカーズスクール（HOWS）**

**連絡先：東京都文京区本郷 3-38-10 さかえビル 2階
TEL：03-5804-1656 FAX：03-5804-1609
URL：http://www.hows.jpn.org/
E-mail：hows@dream.ocn.ne.jp**



国際婦人デーは、第一次世界大戦の勃発の危機に瀕して、1910年、第2インターナショナル・コペンハーゲン大会に先立って開催された第2回国際社会主義婦人会議においてクララ・ツェトキンらが提唱し始まりました。世界の女性たちは、戦争の恐怖からの脱出、貧困や劣悪な労働条件の改善、平和と男女平等を求めて立ちあがったのです。以来3月8日は、「戦争反対と婦人の権利のための国際統一行動日」として世界中でとりくまれています。

国際婦人デー3・5東京集会にご参加を！

昨年、12月28日、安倍政権は「戦後70年」のうちに、旧日本軍「慰安婦」問題の解決のための日韓外相会談をソウルで行ないました。この「合意」で日本政府は、アジア・太平洋戦争の責任の一端を明確に示すどころか、二度とこのことに触れるなど恫喝しました。その背景には、中国・朝鮮の「脅威」をあおる日米韓軍事同盟強化の動きがあります。

昨年の夏、国会前、官邸前に多くの民衆が結集し、戦争法反対の声をひびかせました。戦争を強いられるのは、わたしたち労働者、市民です。今年3月末には、昨年強行採決された戦争法が施行される予定です。安倍政権が、多くの反対を押し切ってこの戦争法を成立させたことは、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の日本国憲法にそむくものです。7月の参院選では「改憲」を訴える（平和憲法を抹殺する）ことも宣言しています。

軍事費は、すでに5兆円を上回っていますが、この財源は、消費税をはじめ各種の増税、社会保障の破壊、生涯非正規の労働者・低賃金層の拡大等によって、労働者が稼ぎ出す財産を吸いあげた結果です。

このような状況で「一億総活躍社会」を目指すとはどういうことでしょうか。とくに女性は「輝く」活躍を期待されています。2年前には「特定秘密保護法」採択で女性を担当大臣にし、最近では女性パイロットを戦闘機に搭乗させることを決めました。戦争寄りに舵を切るときに、女性を利用し先頭にたたせて、「男女平等」を演出しながら一億の人を戦時体制にまきこもうとしているのです。

いま、沖縄では県民各層が団結し「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」を設立して、強権的な日本政府と対峙し、海と陸で体を張って抵抗しています。沖縄の反基地70年の闘いは、長い反戦の歴史でもあります。負けない方法は勝つまであきらめぬこと、というその精神に学び、それぞれの持ち場で闘いましょう。

わたしたちは今年も、世界の女性たちといっそう強く連帯し、「パンと権利と平和」を求めて国際婦人デー集会を開催します。皆さんの集会へのご参集をお待ちしています。

- ◎ 戦争法反対 特定秘密保護法を廃止しよう
- ◎ 緊急事態条項はまやかした
- ◎ 労働法制改悪・「残業代ゼロ」法案反対、労働者派遣法は撤廃を
- ◎ 医療・社会保障制度の破壊を許すな
- ◎ 「利益は大企業、リスクは国民」のTPP反対
- ◎ すべての原発を廃炉に 再稼働・海外輸出反対
- ◎ 軽減税率よりも消費税廃止を
- ◎ 中国・朝鮮への敵視政策をやめろ！ 排外主義を煽るな
- ◎ 日韓「合意」は解決ではない 「慰安婦」制度被害者に公式謝罪と法的補償をせよ
- ◎ 朝鮮高校の無償化を早期に実現せよ 補助金の復活を
- ◎ 辺野古新基地建設反対 南西諸島への自衛隊配備反対

会場案内

文京区男女平等センター

【東京メトロ丸の内線・都営地下鉄大江戸線】本郷3丁目駅下車徒歩5分

